

2015 度 小委員会活動成果報告

(2016 年 1 月 14 日作成)

小委員会名	空地デザイン小委員会	主 査 名：遠藤新 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：有賀隆 主 査 名：
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>【設置目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個々の空き地対策に着目するのではなく、空地が増加・常態化していく都市のあり方そのものを問い直しながら、都市のレジリエンスやサステナビリティ、あるいは賑わいを高めるための空地の計画・デザインの手法について、学術的かつ実務的に有用なものとして提示する。 ・ 少子高齢化・人口減少と経済縮退を背景として、空地が増えて常態化していく社会において、どのようなアーバンイズムが構想できるのかを考察する。 <p>【各年度活動計画】</p> <p>2015 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空地デザインのサブテーマとして、(1)戦術的アーバンイズムとしての空地デザイン、(2)生態学的アーバンイズムとしての空地デザイン、(3)回復力のあるアーバンイズムとしての空地デザインの3つを設定し、サブテーマ毎に事例収集と動向の調査分析を行い、空地デザインの重要論点と研究課題の整理を行う。 <p>2016 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 空地デザインの重要論点と研究課題に対して、サブテーマ毎にケーススタディを行い、空地デザインの方法論の構築にむけた作業課題を提示する。研究成果は公開研究会等の場での発表を計画する。 <p>(1) 戦術的アーバンイズムとしての空地デザイン (建築×アーバンデザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プレイスメイキングの手法に注目しながら、委員の研究・実践フィールドの一つを用いた社会実験等を通じての空地デザイン、社会実験から都市変革へのプロセスの計画をケーススタディとして行う。 <p>(2) 生態学的アーバンイズムとしての空地デザイン (建築×ランドスケープ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グリーンインフラ政策で注目される都市を対象に、空地デザインとグリーンインフラ政策の関係、生態学的視点からの空地デザインの要点を研究する。 <p>(3) 回復力のあるアーバンイズムとしての空地デザイン (建築×土木デザイン)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災の被災地における復興計画・復興事業等を対象として、災害危険区域における空地のデザインと持続可能な利活用の方策について、地元自治体または地元コミュニティと協働で研究する。 	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>遠藤新 (工学院大学)、秋田典子 (千葉大学)、阿部俊彦 (早稲田大学)、泉山壘威 (明治大学)、角館政英 (ぼんぼり光環境計画)、窪田亜矢 (東京大学)、園田聡 (工学院大学)、土橋悟 ((株)都市環境研究所)、中尾俊幸 ((株)RIA)、長濱伸貴 (神戸芸工大学)、星野裕司 (熊本大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2015 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無：無 (年度内公開準備中) 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (6/3, 7/31, 10/1, 12/11, 3/17) (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	

講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 当初予定したサブテーマの議論（各会の小委員会にて委員発表＋議論）は予定どおり行う事ができ（7/31, 10/1, 12/11）、目標を達成できた。</p> <p>2. 年度内の最終回（3/17）までに重要論点と課題の整理を行う。成果の一部をHP等により年度内に発信する予定。</p>
委員会活動の問題点・課題	<p>1. 本小委員会は今年度が初年であり、新規の公募委員を交えての発表・議論が中心となった。次年度は行事・催し物を通じて社会に対する発信を行いたい。</p>

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。